

畝傍東通信

4月号

2025年4月11日発行
畝傍東小学校
学校だより

今年度、畝傍東小学校の校長として勤務させていただき、早川賀英子（はやかわかえこ）と申します。右にお示したような学校をめざし「チーム畝傍東」として職員一同力を合わせて頑張りますので、よろしくお願いいたします。今年度も地域・保護者の皆様方のご協力を得ながら、教育活動を進めてまいります。この畝傍東通信や各学年・学級だより、学校ホームページ等で情報発信をしますので、今後ともよろしくお願いいたします。

ご入学、ご進級おめでとございます。

4月8日に本校第50回目の入学式を行いました。77名の新入生は、きらきらした瞳とすてきな笑顔で元気に入学してくれました。本年度も、6年生が在校生の代表として入学式に出席し、お祝いの言葉を述べました。

これからの小学校生活、たくさんのお話を学び、たくさんの友だちをつくり、楽しく元気いっぱいにご活躍ください。

また、2年生から6年生の児童のみなさんは、ひとつ上の学年に進級しました。健康に気をつけて、みんなで力を合わせて楽しい学校生活が送れるようがんばっていきましょう。



職員紹介

校長 早川 賀英子	教頭 小林 一實	教務・少人数 河野 雄一	
養護 福田 実来	栄養 木本 朋美	事務職員 小西 莉依	
音楽 弓場 章江	図工 小林 典子	外国語 竹内 育代	
1年1組 久徳 香奈	2年1組 檜 由紀	3年1組 鍵谷 珠代	
1年2組 森本 由恵	2年2組 西村 洋七	3年2組 浅田 彩乃	
1年3組 殿村 恵津子	2年3組 神吉 明日穂	3年3組 馬場 迪耶	
4年1組 黒田 直樹	5年1組 谷口 真互	6年1組 森内 蒼	
4年2組 嵯峨 愛未	5年2組 片岡 詠子	6年2組 柘谷 俊介	
4年3組 田村 可奈恵	5年3組 菅野 友貴	6年3組 岡 裕人	
1・2年全体 田中 麻友	3年全体 宇田 莉子	6年4組 徳矢 寛基	
4・5年全体 吉岡 史朗	5・6年全体 岩井 泰樹	3・4年全体 杉村 眞優美	
通級指導教室教員	末廣 泰子	いじめ不登校対策教員	柘田 三貴
学校全体の支援教員	中村 真之介 松村 道代 米田 輝子 福井 智美 山口 志保子 小泉 真理 音村 泰弘	学校用務員	柘谷 吉昭
スクールカウンセラー	松田 祐輝	スクールサポートスタッフ	大原 悟

※北村 美保先生は現在育児休業中、島崎 美穂先生は現在出産に伴う休業中です。

3月24日に離任式を行いました。横地・白倉・山口先生は退職され、村田・折戸・荒木・坂田先生・片井主事が異動され、子どもたちも寂しい思いをしました。

しかし、新たに鍵谷・森本・嵯峨・木本・西村・宇田の6名の先生を迎えることになりました。また、5月より小西主事は育児休業から復帰されます。今年度の担任担当は上記のようになります。よろしくお願いいたします。



令和7(2025)年度

創立50周年

畷傍東小学校グランドデザイン

めざす学校像

学校教育目標：「豊かな感性と実践力をもち、自ら学びたくましく生きる児童の育成」

協働する学校

全職員がすべての児童にかかわる

魅力ある学校

児童にとって活躍の場がある

信頼し合う学校

地域や保護者と連携して進める

開かれた学校

児童のがんばりを情報発信する

みんなが明日も学校に来たいと思える居心地のよい明るく元気な学校！

めざす児童像

やさしい子

よく考える子

たくましい子

明るく元気な子

めざす教職員像

- 組織の一員としての自覚をもち、自分の言動に責任がもてる教職員
- 課題や目標に対して共通理解を図り、一致団結して指導にあたる教職員
- 互いに信頼し、尊重しながら人間関係を構築し、教育活動を行う教職員
- 資質の向上に向け、絶えず研修に努め、授業改善等に取り組み教職員

家庭・地域との連携

- PTA活動の積極的な情報発信
- 学校運営協議会との協働活動との一体的推進

- 「チーム畷傍東」→課題に対し「組織」で対応できる体制づくり
※一人で抱え込まない。チームとしてみんなで支え合う。
- プロの教師として
 - (1)子ども一人一人の可能性を引き出す授業づくり
…「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。
 - (2)児童の自己有用感の育成…いろいろな人との交流体験を通して、人の良さを感じ、人とつながることの大切さを感じ取らせる。
 - (3)学ぶ意欲の育成…児童の「がんばり」を認め、ほめて、励ます。
 - (4)人権意識の確立…他を認め、支え合い励まし合おうとする学級集団づくりから。
- 特色ある学校づくり
 - (1)確かな学力の育成…学ぶ意欲を高めて、基礎学力の定着を図る。
※言語活動の充実を図り、主体的に学ぶ力を育む。
 - (2)体力向上…「日常的な外遊び」の推進、「縄跳び・かけ足タイム」の実施
「食育・保健指導等を通しての健康づくり」を推進する。
 - (3)たてわり活動や学年・学級集団づくりの充実…多様性を認め合える児童の育成と、幅広い人間関係づくりを図る。
 - (4)自己肯定感の育成…児童の自己有用感を高めることで、自己肯定感を育み、夢や目標をもって前向きにがんばる児童を育てる。
※達成感を味わえる「成功体験」を通して自信をもたせ、次への意欲や主体性を育てる。

<PDCAサイクルによる学校評価の充実>

- 教育活動の評価
- 各部・学年の評価
- 職員の自己評価
- 学校関係者評価
- 保護者アンケート
- 児童アンケート

各行事や学期末の評価
(チェックシートの活用)

人事評価

学校評価

責任



信頼